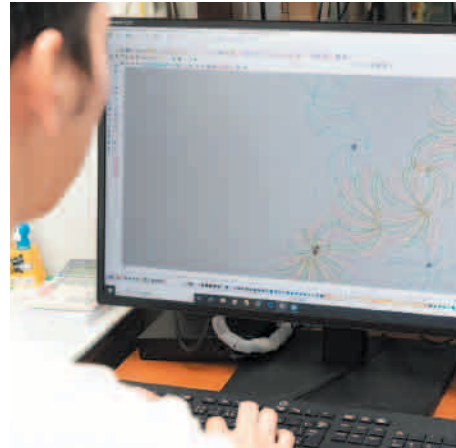


大寸法カーテンに対しての 連続刺繍工法の開発



1／本事業で開発した3m幅生地に対応した原反刺繍機。 2／刺繍機を用いて従来より複雑な加工も可能となった新開発の難燃糸。 3／アパレルで培ったコード刺繍の技術を、新しい刺繍機と難燃糸を用いて大寸法カーテンにも展開。

防災機能を備えた大寸法の刺繍技術の開発で、カーテン市場を開拓。

渡辺産業は多頭式の刺繍機を用いて衣料などの加工を行っている。近年はインテリア分野にも刺繍の活用が広がり、その格調ある美しさが繊維生地の付加価値を高めることから、3m幅生地に対応できる原反刺繍機と、刺繍に適した防災機能を持つ難燃糸の開発に取り組んだ。

刺繍機メーカーと共同で、大幅の生地でも柄のずれの生じない機械を初めて開発。対応可能な柄サイズの横幅は従来機の40cmから1mに広がり、大寸法の生地に見合う刺繍ができるようになった。滑りやすい難燃糸でも安定してミシンに糸を送り込めるよう、糸のたるみも解消した。さらに取引先と共同で、糸燃りの条件を検討して刺繍に適した難燃糸

を開発し、新しい刺繍機との組み合わせで、より複雑な加工も可能となった。加工速度は従来設備の1.3倍となり、生産性も高まった。

3m幅でコード刺繍が施されたデザイン性の高いカーテン生地は、これまで市場には存在しておらず、ホテルや高級住宅向けの高付加価値なカーテン市場の開拓につながった。また、意匠性だけでなく防災機能への要求に対応できることも、高級品市場で強みとなっており、従来機械による刺繍カーテンの受注機会の拡大にも結びついている。

注目すべき成果

これまでになかった
刺繍の技術を開発。

3mの大寸法生地への加工と、防災機能を備えた刺繍用の難燃糸という、自社の強みとなる全く新しい二つの技術を開発。高いデザイン性と安全性を両立し、高付加価値で競争力の高い製品開発に結びついた。

注目すべき成果

インテリア分野が
新たな事業の柱に。

低価格な海外製品との差別化が図れる、美しさと防災機能を兼ね備えた生地の製造が可能となり、カーテンをはじめとしたインテリアが新たな事業領域として確立。ホテルなどの高級品市場を開拓している。

今後の展望

事業拡大に拍車をかける。

本事業で獲得した機械刺繍の革新的な技術を、デザイン性の向上や小ロット対応などでさらに磨きをかけ、高級カーテンへの刺繍加工の受注拡大に努め、インテリア分野の事業拡大に拍車をかける。

ものづくり専門員から一言

主力事業売上ゼロからの挑戦が、
次なる経営者を育てる。

主力であったスポーツ衣料分野の刺繍売上が、取引先の海外移転でゼロになり、婦人衣料分野に進出。原反へのコード刺繍ができる技術の評価した企業からのカーテン分野での連携打診に、ものづくり補助金を活用し多くの課題を乗り越えた。今、自社の3つめの事業に育ったカーテン刺繍は、次なる経営者も育てている。

こんな会社です！

デザインと小ロット生産で。

昭和40年代にレース製造から刺繍メインの繊維製品製造に転換。スポーツ衣料のワンポイントジャガードから始まり、全国に先駆けて導入したスパンコール刺繍などを強みに、高級女性衣料分野を中心に多様な分野の加工を行ってきました。壁紙やキャップ、ユニフォームのネームなどにも加工範囲を広げ、近年はカーテンも事業の柱として育ちつつあります。これからの時代とニーズの変化に対応していくため、デザイン力と提案力を高めていくとともに、小ロット生産への対応も強化し、お客様と社員が共に笑顔になれる会社を目指していきます。



スパンコール刺繍やジャガード刺繍など多岐にわたる加工を行う。



企画・営業
渡辺 元さん



本社・工場

渡辺産業 株式会社

代表者：代表取締役 渡辺 秀行
設立：1973年（昭和48年）6月
資本金：2,000万円
従業員数：9名

事業内容：刺繍全般

本社：〒916-0017 鯖江市神明町2-1-14
☎ 0778-51-2608 FAX 0778-51-2638
E-mail : watanabesangyo.kk@juno.ocn.ne.jp
<https://www.watanabesangyo.com>